

様式第 8 号 (第 36 条関係)

指定炭化水素類発生施設 (使用施設を除く。)
 設置 ~~(使用、変更)~~届 出 書

〇〇年 〇 月 〇 日

川 口 市 長

川口市〇〇町 1 - 2 - 3
氏名又は名称及び住所
 届出者 並びに法人にあっては 〇〇石油株式会社
その代表者の氏名 代表取締役 川口太郎
 (電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇)

埼玉県生活環境保全条例第 52 条第 1 項 ~~(第 53 条第 1 項、第 54 条第 1 項)~~ の規定により、指定炭化水素類発生施設 (使用施設を除く。) について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇〇石油(株) △△給油所	※ 整 理 番 号	
工場又は事業場の所在地	川口市△△町 1 - 1 - 1	※ 受 理 年 月 日	
指定炭化水素類発生施設の 種類	2 給油用地下タンク	※ 施 設 番 号	
指定炭化水素類発生施設の 構造、貯蔵、使用等を する炭化水素類等の種類 及び気化した炭化水素類 の排出の抑制の方法	別紙 1、2 のとおり。	※ 審 査 結 果	
		※ 備 考	届出内容 <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 追加・入替

- 備考 1 「指定炭化水素類発生施設の種類の欄には、同条例別表第 2 第 2 号の表に掲げる項番号及び名称を記載すること。
- 2 変更の届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格 A 4 とすること。

別紙 1 (1)

貯蔵用屋外タンク

工場又は事業場における 施設番号		
名称及び型式		
設置年月日	年 月 日	年 月 日
着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
炭化水素類の種類		
貯蔵容量 (kℓ)		
タンクの色		
気化した炭化水素類の 排出の抑制方法		
参考事項		

- 備考
- 1 設置の届出の場合には「着手予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、使用の届出の場合には「設置年月日」の欄に、変更の届出の場合には「設置年月日」、「着手予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、それぞれ記載すること。
 - 2 貯蔵用屋外タンクの構造及び主要寸法を記載した概要図を添付すること。
 - 3 処理設備を設置する場合にあっては、別紙 2 を添付すること。

別紙 1 (2)

給油用地下タンク

工場又は事業場における 施 設 番 号	1	2
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
着 手 予 定 年 月 日	〇〇年 〇月 〇日	〇〇年 〇月 〇日
使用開始予定年月日	〇〇年 〇月 〇日	〇〇年 〇月 〇日
炭 化 水 素 類 の 種 類	ガソリン	ガソリン
貯 蔵 容 量 (k l)	2 0	3 0
タンクの室数 (室)	1	1
通気管の本数 (本)	1	1
蒸気変換設備の名称、 型 式 及 び 個 数	ベーパーリターン装置×1	ベーパーリターン装置×1
気化した炭化水素類の 排 出 の 抑 制 の 方 法	タンクローリーにベーパー リターン設備を接続して、 ガソリンを回収する。	タンクローリーにベーパー リターン設備を接続して、 ガソリンを回収する。
参 考 事 項		

工場又は事業場における給油用地下タンクの貯蔵容量の合計 (k l)	5 0
-------------------------------------	-----

- 備考
- 1 設置の届出の場合には「着手予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、使用の届出の場合には「設置年月日」の欄に、変更の届出の場合には「設置年月日」、「着手予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、それぞれ記載すること。
 - 2 給油用地下タンク及び蒸気返還設備の構造及び主要寸法並びにリターンホースの長さ (m) 及び口径 (mm) を記載した概要図を添付すること。
 - 3 処理設備を設置する場合にあっては、別紙 2 を添付すること。

別紙 1 (3)

出荷用ローディングアーム

工場又は事業場における 施 設 番 号		
名 称 及 び 型 式		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
気化した炭化水素類の 排 出 の 抑 制 の 方 法		
参 考 事 項		

工場又は事業場における出荷する炭化水素類を貯蔵するための固定されたタンクの貯蔵容量の合計 (kℓ)	
---	--

参考 出荷する炭化水素類を貯蔵するための固定されたタンク

工場又は事業場におけるタンク番号	
名 称 及 び 型 式	
炭化水素類の種類	貯蔵容量 (kℓ)
接続する出荷用ローディングアームの施設番号	

- 備考
- 1 設置の届出の場合には「着手予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、使用の届出の場合には「設置年月日」の欄に、変更の届出の場合には「設置年月日」、「着手予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、それぞれ記載すること。
 - 2 出荷用ローディングアームの構造及び主要寸法を記載した概要図を添付すること。
 - 3 出荷する炭化水素類を貯蔵するための固定されたタンクへの蒸気返還設備を設置する場合にあっては、その構造及び主要寸法を記載した概要図を添付すること。
 - 4 処理設備を設置する場合にあっては、別紙 2 を添付すること。

別紙 1 (4)

ドライクリーニング用乾燥機

工場又は事業場における 施 設 番 号		
名 称 及 び 型 式		
施 設 の 種 類	1 洗濯、脱液及び乾燥 を一台で行う機械 2 乾燥を行う機械	1 洗濯、脱液及び乾燥 を一台で行う機械 2 乾燥を行う機械
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
溶 剤 の 種 類		
気化した炭化水素類の 抑 制 の 方 法		
参 考 事 項		

参考 工場又は事業場における炭化水素類等を溶剤として使用するすべての洗濯機
の洗濯定格能力の合計 (kg)

石 油 系 溶 剤		パークロロエチレン		合 計	
-----------	--	-----------	--	-----	--

- 備考
- 1 「施設の種類」の欄には、いずれかに○を付すこと。
 - 2 設置の届出の場合には「着手予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、使用の届出の場合には「設置年月日」の欄に、変更の届出の場合には「設置年月日」、「着手予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、それぞれ記載すること。
 - 3 ドライクリーニング用乾燥機の構造及び主要寸法を記載した概要図を添付すること。
 - 4 処理設備（内蔵されるものを除く。）を設置する場合にあっては、別紙2を添付すること。

製 造 設 備

工場又は事業場における 施 設 番 号		
名 称		
施 設 の 種 類		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
炭化水素類等の原材料 の 主 な 種 類		
炭化水素類等の製品 の 主 な 種 類		
定 格 容 量 (ℓ)		
気化した炭化水素類の 排 出 の 抑 制 方 法		
参 考 事 項		

- 備考 1 「施設の種類」の欄には、ろ過、混合、攪拌^{こうはん}又は加熱のうち該当するものを記載すること。
- 2 設置の届出の場合には「着手予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、使用の届出の場合には「設置年月日」の欄に、変更の届出の場合には「設置年月日」、「着手予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、それぞれ記載すること。
- 3 製造設備の構造及び主要寸法を記載した概要図を添付すること。
- 4 処理設備を設置する場合には、別紙2を添付すること。

処 理 設 備

工場又は事業場における 設 備 番 号		
処理に係る指定炭化水素類 発生施設の施設番号及び名称		
処 理 設 備 の 種 類 、 名 称 及 び 型 式		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
気化した揮発性物質の 処理設備への導入方法		
除 去 効 率 (%)		
回収する揮発性物質の 処 分 等 の 方 法		
参 考 事 項		

- 備考 1 設置の届出の場合には「着手予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、使用の届出の場合には「設置年月日」の欄に、変更の届出の場合には「設置年月日」、「着手予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 処理設備の構造及び主要寸法を記載した概要図並びに除去効率に係る設計計算書を添付すること。